

2022年度 個人研究実績・成果報告書

2023年 4月 23日

所属	商経学部	職名	教授	氏名	藤原 七重
研究課題	イノベーションの普及に関する研究 - 新規産業の正当性の獲得という観点から				
研究キーワード	イノベーション、普及、倫理、クラウドファンディング、Fintech、正当性	当年度計画に対する達成度	3.概ね順調に研究が進展し、一定の成果を達成したが、一部に遅れ等が発生した		
関連するSDGs項目	9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	該当なし	該当なし	該当なし	

1. 研究成果の概要

我が国のソーシャルレンディング産業の事例を通して、新規性の高い産業の生成と発展の経過を整理し、学会報告を行った。なお、この成果は2023年中に論文として関連学会に投稿する予定である。

ソーシャルレンディングは、金融サービスのイノベーションであるクラウドファンディングの一分野であるが、いまだ十分な成功を収めているとは言いがたい。しかし、新規産業の創出に関わる先行研究によれば、産業の初期段階に光を当てること、とくに成功しなかった企業群に焦点を当てることには意義があると考えられる。それゆえ、本年度は、マスメディアの報道や規制当局の対応に関わる資料を積み重ねることによって、その経過を明らかにし、ソーシャルレンディングというイノベーションが社会に普及し、新規産業として成立しつつある過程でどのような要因が影響を与えてきたのかを、正当性とイノベーションという側面から検討した。

2. 著書・論文・学会発表等（査読の有無及び海外研究機関等の研究者との国際共著論文がある場合は必ず記載）

【論文（査読あり）】

【著書・論文（査読なし）】

【学会発表等】

学会発表：「ソーシャルレンディングの生存戦略：イノベーションと正当性の獲得に注目してー」（パーソナルファイナンス学会大会）（オンライン開催：2023年2月18日）

（司会：坂野友昭氏・「金融教育に効果はあるのかーもしあるなら、いつ、どこでー」クレジットマネジメント研究会第六回：2023年3月28日）

3. 主な経費

PC購入費・資料購入費

4. その他の特筆すべき事項（表彰、研究資金の受入状況等）

医療系 NPO 法人エンパワリング プレストキヤンサー・2021年度『乳房再建に関するアンケート調査』結果報告書（記述式回答の分析と取りまとめ：アンケート結果については、第10回「オンコプラスチックサージャリー学会総会」2022年10月28日にて報告された）

（本文は2ページ以内にまとめること）